

祝卒業！ 祝全員合格！

学校だより

和

第 29 号
三 和 中 学 校
発行 與島 康仁



令和二年度卒業式挙行



答辞 卒業生代表
福元梨杏

暖かな春の風と日差しが学
び舎を優しく包む今日、私
たちは三和中学校を卒業しま
す。本日は、私たちのために
このような温かい卒業式を開
いていただきありがとうございます。

この三年間を思い起こすと、
忘れられない思い出ともに
本当に多くのことを学んだと
思います。

一年生、真新しい制服に身



を包み、私達は入学式を迎え
ました。この体育館に入った
ときには、緊張でいっぱい
だったことを今でも覚えてい
ます。初めての部活動、初め
の定期テスト、初めての生徒
会活動、... 初めてのことば
かりの中でも、中学校に入っ
て初めての行事である春の遠
足はとても印象に残っていま
す。新しい仲間と協力して活
動することで絆が深まったと
感じました。

また、その年は三和中学校
創立七十周年記念という大き
な行事もありました。全校生
徒で合唱し、全校生徒で「三
和中」という文字を人文字で
表しました。三和中生の一員
だと感じることでできた、と
ても思い出に残る一年でした。
二年生、中学校で初めての
後輩ができ、「先輩」という自
覚を持つようになりました。
特に部活動では、三年生が
引退して私は女子バドミント

ン部のキャプテンを任せられ、「私
たちの時代だ」と意気込んでい
たのを覚えています。しかし、
その一方で、「チームをまとめる
れるのか」という不安もあり、
いつもドキドキしていました。
皆に頼られるようになったけれ
ど、失敗やミスもたくさんあり
ました。また、チーム内でのす
れ違いなどもあり、悩んだり、
落ち込んだりすることもありま
した。しかし、皆で話し合い解
決することで、助け合い協力す
ることが大切だと気付くことが
できました。三年間の部活動で
は仲間の大切さ、リーダーにな
るといふことの大変さと楽しさ
を学び、自分自身の成長の糧に
することができました。

三年生、新型コロナウイルス
の影響で今までは違う生活ス
タイルになり、戸惑うことも多
々ありました。
新学期は臨時休校となり、友
達と会えず家で勉強する日々が
続きました。休校が解除され登
校できるようになった後も、新
型コロナウイルスの影響は続き
ました。
まず、部活動ですと目標と
していた夏季大会が中止になり
ました。今まで頑張ってきたこ
とを発揮する機会がなくなっ
てしまったことに、その時は悔し
さと悲しさでいっぱいになりま
した。しかし今思えば、夏季大

会に向けて努力した三年間は決
して無駄ではありませんでし
た。大きな目標に向けて仲間と
一緒に頑張った日々との中で
得たものは、これから先もずつ
と消えることはありません。
また、中学校生活最大のイベ
ントである修学旅行も今年度は
中止となり悲しい思いをしまし
た。しかし、先生方が修学旅行
の代わりとなる体験学習と学年
レクを企画してくださったお
かげで、大切な仲間と最高の思
い出をつくることができました。
今年度は、戸惑いや悲しみも
多かった一方で、そのような状
況だったからこそ、これまで
以上に仲間の大切さを実感し、
自分はこの間にも多くの方々に
支えられていたのだと気付くこ
とができました。

先生方、ときには優しく、と
ときには厳しく私たちを教え導い
てくださりありがとうございます。
お父さん、お母さん、いつも
一番近くで支え、温かく見守っ
てくれてありがとうございます。
部活動や塾の送迎、ほかに
もたくさんの方々の苦勞をかけま
した。素直に「ありがとう」と伝
えられないことも多かったけ
れど、感謝の気持ちを忘れたこ
とはありません。

在校生の皆さん、今まで私
たちについてきてくれてありが
うございました。これからはみ
なさんが三和中学校を引っ張っ
ていく番です。三和中学校をよ
り良くし、たくさん思い出を作
ってください。
最後に七十三期生の皆さん、
私は皆さんと同じ学年で良かつ
たと思います。いよいよ私たち
は四月から高校生となります。
進む道はバラバラになってしま
いますが、この学年のカラーで
ある元気と明るさを活かし、新
しい場所でもお互い頑張りまし
よう。
卒業生を代表して、ここでも
う一度感謝の気持ちを申し上げ
て、答辞の結びとしたいと思います。
素晴らしい出会いをくれた三
和中学校、そして三年間私たち
を支えてくれたすべての方々、
私たちに素敵な時間をありが
うございました。

令和三年 三月 六日

